

進路学習だより

Break-through

打破！

ブレイクスルー

第6号

令和2年11月4日(水)

小笠原中学校

進路学習部

◆計画はしっかり立てよう

期末考査まであと2週間となりました。今年度3回目の定期考査となりますが、皆さんは定期考査を行う目的をきちんとわかっていますか。小笠原中学校での定期考査を行う目的としては、次の3点が挙げられています。

- ・ 定期考査に向けて、計画的に学習する習慣を身に付ける。
- ・ 出題範囲を総復習することで、知識・技能の定着を図る。
- ・ 試験の結果を活用し、自らの理解の状況を把握し、復習に役立てる。

ここで皆さんに注目してほしいのは、目的の1つ目です。実は、今日の学習計画を立てることも定期考査を行う目的の一つなのです。しかし、皆さんの学習計画を立てる様子を見てみると、「計画的に学習する習慣を身に付ける」という目的を達成できていない人が多いのではないかと感じています。それでは、よりよい学習をするために、計画表をどのように活用すればよいのでしょうか。

目標点は実力を高めるためのもの

目標点は、自分の実力を高めるために設定するものです。そのため、目標は「現状よりよいもの」「無理のない努力で達成できるもの」であることが大切です。「現状のまま努力しなくても達成できてしまうもの」や「自分の能力をはるかに超え、努力しようという意欲もわかないもの」は設定しても意味のない、いわば「立てるだけ無駄な目標」になってしまいます。適切な目標を設定する力もこの学習計画を立てる機会に身に付けてほしいと思っています。

学習計画表は、試験範囲をくまなく学習するために、いつ、何の教科を、どの教材を使って、どのくらい学習するのかをあらかじめ決めておくために作成するものです。また、いざ机に向かったときに何をしようかと迷わないようにするという効果もあります。ところが、「臨機応変に」とかいいながら、いい加減な学習計画を立てて、「そのときにやりたいことをやる」という学習をしている人が見られます。

これは、だいぶ学習の上級者がやる学習方法です。学習の成果があまり上がらない、提出物に追われるばかりで試験のための学習まで行き着かない、といった課題を抱えている人にはおすすりできません。まずは学習計画をしっかり立てる練習をして、きちんと学習できるような習慣をつけるようにしましょう。

計画を立てる技術は、学習の場面だけでなくこれから生きていく上で必要なものです。年に4回ある定期考査の学習計画づくりを3年間しっかりと行って、計画的に物事を進められるようになりましょう。

◆都立高校の種類を調べてみよう

皆さんの一番近くにある高校は小笠原高校ですが、何科か知っていますか？どんな特色のある学校か知っていますか？

今回は小笠原高校を含む、都立高校の種類をご紹介します。現在、都立高校には多種多様な学校があります。「私は、海外に興味があるから、英語の授業が充実した学校に行きたい。」と思ったら外国語コースのある普通科やビジネスコミュニケーション科、国際科、総合学科などがあります。「私は、理科が好きだ。実験をもっとやりたい。科学者になりたい。」と思ったら、理科に特化した多摩科学技術高校や、科学技術高校があります。「私は農業に興味があり、農業に関する勉強がしたい。」という人は、農業科の高校が複数あり、自然に親しみながら、専門的で実践的な授業を受けられます。あくまで一例ですが、都立高校には、普通科の他に、将来に直結する魅力的な学校が多くあるので、ぜひ、皆さんに知っておいてほしいです。いろんな学校を知った上で、自分の進路選択をお家の方と相談しながら考えていきましょう。専門高校（職業学科）については就職率と進学率のデータがあります。ご参考にしてください。

進学率	就職率	学 科	内 容
		普通科	国語、地歴、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、家庭、情報の各教科を中心に学習します。各教科は、更にいくつかの科目に分かれています。学校が定めた教育内容に従い、定められた科目や自分で選択した科目を学習します。大学・短大・専門学校への進学や就職など、幅広い進路に対応します。
58%	34%	農業に関する学科	農業の各分野で活躍できる技術者の育成を目指して、農業生産物の栽培や飼育を通し、自然に親しみながら専門的な知識やバイオテクノロジーなどの技術を身に付けます。
41%	54%	工業に関する学科	工業の各分野で活躍できる技術者の育成を目指して、専門的な知識やものづくりの技術・ハイテク技術などを身に付けます。
29%	62%	工業に関する学科 (デュアルシステム科)	企業でものづくりの長期就業訓練を授業として受け、実践的な技術・技能を身に付けます。企業と生徒の合意により、卒業後、就業訓練先の企業に就職することもできます。
79%	1%	科学技術科	科学や技術について幅広く学び、卒業後、理系の大学等において専門性を高めるための基礎力を身に付けます。科学技術高校及び多摩科学技術高校に設置しています。

54%	38%	商業に関する学科	経理、情報処理などの商業の分野や国際化に対応する分野で活躍できる人材の育成を目指して、専門的な知識や技術を身に付けます。
85%	5%	ビジネスコミュニケーション科	激変する社会環境の中で、自立することのできる人材の育成を目指します。英語や実践的なビジネス科目を学び、社会科学系及び人文科学系大学への進学を目指します。大田桜台高校及び千早高校に設置しています。
57%	5%	情報に関する学科	高度情報通信社会の諸課題を主体的、合理的に解決し、社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育てるため、情報の各分野に関する知識と技術を習得します。新宿山吹高校に設置しています。
68%	27%	産業科	生産・流通・消費の各過程の関連性を学び、起業家精神を育成します。従来の学科の枠を超えた新たな学科として、橘高校及び八王子桑志高校に設置しています。
69%	23%	家庭に関する学科	家庭生活に関する専門科目の学習を行うことにより、衣食住、保育、看護や介護などの知識や技術を身に付けます。農業高校、瑞穂農芸高校及び忍岡高校に設置しています。令和3年には家庭・福祉高校（仮称）が開設されます。
44%	56%	福祉に関する学科	各種福祉施設、病院、保育園などで実習や体験学習を行いながら人間尊重の精神をしっかりと身に付け、社会の援助者として行動できる人材を育成します。野津田高校に設置しています。
		芸術に関する学科	音楽、美術、舞台表現に関する専門科目の学習を行うことにより、感性と表現力を身に付け、将来にわたって芸術の発展に寄与する人材の育成を目指します。総合芸術高校に、「音楽科」、「美術科」及び「舞台表現科」を設置しています。
		体育に関する学科	体育・スポーツに関する専門科目の学習を行うことにより、保健体育に関する知識・技能を身に付けます。共通科目の他に、学校によりバレーボール、バスケットボール、サッカー、体操、陸上、水泳、柔道、剣道などの専攻に分かれた専門の学習を行います。駒場高校及び野津田高校に設置しています。

		<p>国際関係に関する学科</p>	<p>国際関係、日本の伝統文化、異文化理解などに関する学習や、自分が設定した課題を深く学ぶ課題研究型の学習を行います。また、外国語（英語など）の高度な運用能力を身に付けることを目指します。こうした学習を通して、豊かな国際感覚を身に付け、積極的に国際社会で行動できる人材を育成します。国際高校に、英語のほか、ドイツ語、フランス語、スペイン語、中国語及び韓国・朝鮮語などを学ぶことができる「国際学科」を設置しています。また、平成27年度から、海外の大学への進学を目指すためのコース「国際バカロレアコース」を設置しています。大島海洋国際高校に、海洋観測や船舶運航に関する実習を行う「海洋国際科」を設置しています。</p>
		<p>総合学科</p>	<p>共通科目から専門科目まで幅広い選択科目の中から、自分の特性や進路希望に合った科目を選択し、系統的、専門的に学習します。自分の生き方や将来の進路を考える「産業社会と人間」を全員が学習し、科目選択に生かします。全日制では、晴海総合高校、つばさ総合高校、杉並総合高校、若葉総合高校、青梅総合高校、葛飾総合高校、東久留米総合高校、世田谷総合高校、町田総合高校、王子総合高校、定時制では、六本木高校、大江戸高校、世田谷泉高校、稔ヶ丘高校、桐ヶ丘高校、青梅総合高校、東久留米総合高校に設置しています。</p>
		<p>併合科</p>	<p>二つの学科を一つの学級に編制している学校もあります。これを、併合科としています。全日制では、大島高校（農林・家政）、三宅高校（農業・家政）、八丈高校（園芸・家政）があります。定時制では、瑞穂農芸高校（普通・農業）があります。</p>

※資料：「令和3年度 東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」より抜粋

都立高校の他に私立高校にも、様々な学科、コースがあります。進学に力を入れている私立高校では、校内に予備校のような環境をつくっている学校もあります。ぜひ調べてみてください。

私立は経済的に厳しいと考えているご家庭もあるかもしれませんが、「高等学校等就学支援金」「高校生等奨学給付金」「私立高等学校等奨学給付金」など国や都からの支援もあります。（所得制限あり）